



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 21 年 6 月 16 日(火)
㈱秋田いなふく米菓視察 編

“ウディさんない”を視察後、2つ目の視察先“秋田いなふく米菓”へ向かいました。

いなふく米菓さんに到着すると、元気のいい関西弁の社長さんがお出迎えして下さい、ちょっと意外！（どんなご縁で秋田に来られたのかと妄想が働く・・・）

上下作業服と帽子に着替えて、いざ工場内の見学に出発。作業場に入るときは手洗いはもちろんのこと、各部屋に入る前に粘着ローラーでごみを取るなど食品会社ならではの厳重体制です。

はじめの資材置き場では、大湊村産のもち米が目に入りました。地産地消で安心な原料です。高温で焼いたり、揚げたりする場所では、もわっと暑い施設内ですから夏は大変だろうな！！

しょうゆ味の香ばしい香りに包まれると、ちょっとつまみ食いしてみたい気分。そんな時、出来たてのぬれおかきを試食させていただきました。初めての食感、絶品です。わたしたちを見かけた社員の方々は、「こんにちは」の元気な挨拶を下さいました。

最後に直売所に案内され、割れてしまった製品を格安（100円）で購入。みなさん、一人で5-10個買い求めていました。この直売所は、月末に行っているようです。帰りがけにお土産をたくさんいただいたからではありませんが、元気で明るい社長さんからは、会社をこよなく愛し、発展させようとする姿勢が溢れていて、私たちときめき隊も見習いたいと思いました。

文： 佐藤 薫

㈱いなふく米菓の HP: <http://www.akitainafuku.co.jp/>



みんな衛生服に着替えて工場内の見学に出発！



見学のあとは直売所へ



色々な種類の「割れ」せんべいにみんな夢中です。



最後のお楽しみは詰め放題コーナー。いなふくの方が、上手にたくさん詰める見本を作っていました。